

## 目標達成計画

作成日: 平成21年12月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 3   2 5	アセスメントが不十分で、利用者様一人一人を十分に理解することが難しい。 職員間での情報共有が不十分な面がある。	利用者様のこれまでの姿や心身の変化を職員全員が把握し、一人一人をより深く理解し安心して生活を送っていただく。	アセスメントで使用する書式を見直し、より深く利用者様一人一人を理解出来るようにする。 利用者様のふるさと訪問やご家族を交えた「さんを語る会」の開催を企画する。	6ヶ月
2	2 6   2 7	介護計画に抽象的な表現が多く、モニタリングや評価がしにくい。	介護が必要な場面とご本人の自主性を大切にする場面を明確にして、自立した生活が継続できる環境、介護を目指します。	介護計画の書式を見直し、「日々している介護」と「重点的に行う介護」を明確にする。 「できないこと」ばかりに注目するのではなく、「できること」も記載する。	6ヶ月
3	4 ・ 1 0	地域運営推進会議に参加して下さるご家族が少ない。地域代表の方の参加も減ってきている。	ご家族や地域の方々から情報を提供していただき、よりよい介護ができるような創意工夫ができる施設を作っていきたい。	行事と合わせて会議を行う。 地域の自治会に参加者を相談に行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。